

平成30年4月26日

第166号

関東の森林から



国民の森林・国有林

関東森林管理局

前橋市岩神町4-16-25
TEL.027-210-1158

<http://www.rinyamaff.go.jp/kanto/>



高尾山自然休養林
撮影者：東京神奈川森林管理署

平成29年度「治山・林道コンクール」表彰式

治山課・森林整備課・・・2

第21回 森林（もり）は友達！作文コンクール

東京事務所・・・4

赤谷の森から

赤谷森林ふれあい推進センター・・・5

森づくり最前線 会津森林管理署南会津支署

伊南森林事務所

農林水産技官 福島大樹・・・6

平成29年度「治山・林道コンクール」表彰式

治山課 森林整備課

2月26日(関東森林管理局大会議室)と3月7日(東京事務所会議室)に、平成29年度治山・林道コンクールの表彰式を開催しました。

この治山・林道コンクールは、国有林の公益的機能の発揮や、森林・林業の成長産業化に貢献した治山工事・林道工事で、他の模範となるものを表彰し、設計・施工技術の向上や関係者の意欲向上に資することを目的としており、毎年、実施しています。

水産大臣賞を受賞しました。そのほかの治山工事2件、林道工事1件についても林野庁長官賞を受賞しました。

農林水産大臣賞

事業別…林道工事

テーマ…「技術提案」

実行署名…下越森林管理署村上支署

工事名…新屋(笹平)3号線林業専用

道新設工事(H27補正)

施工者…株式会社 山嘉土建



平成29年度は、関東森林管理局管内において前年度に完成した治山工事92件、林道工事30件を対象に、大学教授や林業家など3名の外部有識者を含む審査委員会において審査を行いました。審査委員会では、「コスト縮減」「技術提案」「環境配慮」のテーマ別に、施工体制、施工状況、出来型、出来ばえ等の審査項目に基づき、審査しました。

審査の結果、18件の工事が優良な工事として選考されました。中でも特に優秀な工事と認められた治山工事2件、林道工事2件は林野庁本庁での審査に進み、このうち、下越森林管理署村上支署管内の新屋(笹平)3号線林業専用道新設工事(施工者…株式会社山嘉土建)が農林

この工事は、工事で発生した土を利用して作業スペースを作り、狭い作業環境にある工事現場の資材置場として活用



この工事は、海岸の森林を波浪等による侵食から防止するための防潮護岸工事の際に、自然石のブロックを使用することでコンクリート量を減らすとともに、斜面を保護する木製法枠工や、強風から森林を守る木柵を防潮護岸に組み合わせさせて施工したもので、景観への配慮が評価されました。



林野庁長官賞

事業別…治山工事

テーマ…「技術提案」

実行署名…静岡森林管理署

工事名…柳島地区復旧治山工事(H27補正)

施工者…小野建設 株式会社

することで、施工期間を短縮しました。また、この作業スペースは、将来、森林整備を実施する際の木材集積場所として活用できるよう工夫されています。また、山側の盛土箇所は森林との段差をなくすよう施工し、林業機械が容易に森林に入れるような工夫もされており、理想的な林業専用道として高く評価されました。

う必要がある箇所です。このような施工条件の中、木材を使用した工種(丸太を使った法枠工等)について、出来映えも美しく仕上げたことが評価されました。

事業別…治山工事

テーマ…「環境配慮」

実行署名…下越森林管理署 村上支署

工事名…お幕場海岸防災林造成工事

施工者…株式会社 加藤組

事業別…林道工事
 テーマ…「コスト縮減」
 実行署名…天竜森林管理署
 工事名…瀬尻白倉林業専用道新設工事
 施工者…株式会社 中村組



この工事は、起伏がある山の中で、費用のかかる構造物が少なくてすむよう、できるだけ緩斜面を通るよう設計されています。また、工事によって発生した余った土は、近くの路体の補強に有効利用し、運搬費用を縮減していることも評価されました。

以上の4件のほか、優良な工事として選考された14件の工事は、関東森林管理局長賞を受賞しました。また、大臣賞、長官賞を受賞した工事の現場代理人等が関東森林管理局長賞を受賞しました。



表彰記念写真（関東森林管理局）



表彰記念写真（東京事務所）

関東森林管理局長賞受賞工事

事業別	テーマ	実行署名	工事名	施工者
治山	コスト縮減	日光森林管理署	上湯沢地区災害関連緊急治山工事	磯部建設(株)
治山	コスト縮減	大井川治山センター	榛原川ホーキ難復旧治山工事	河津建設(株)
治山	技術提案	上越森林管理署	上山地区(赤坂)地すべり防止工事	太陽開発(株)
治山	技術提案	山梨森林管理事務所	南部本谷地区復旧治山工事(H27ゼロ国)	佐野藤建設(株)
治山	技術提案	静岡森林管理署	北郷地区(大御神2・3)復旧治山工事	(株)白鳥建設
治山	環境配慮	磐城森林管理署	中村(物倉地区)水源地域整備工事	草野建設(株)
治山	環境配慮	上越森林管理署	焼山地区(焼山川)予防治山工事(H27ゼロ国)	猪又建設(株)
治山	環境配慮	千葉森林管理事務所	不動谷地区施設災害復旧治山工事	丸一建設(株)
治山	環境配慮	山梨森林管理事務所	野呂川赤抜沢復旧治山工事	清水建設興業(株)
治山	環境配慮	天竜森林管理署	平森山地区復旧治山工事(H27ゼロ国)	正光建設(株)
林道	コスト縮減	群馬森林管理署	岩氷林業専用道新設工事	三原工業(株)
林道	技術提案	伊豆森林管理署	後場支線林道改良工事(H28二次補正)	小野建設(株)
林道	環境配慮	静岡森林管理署	大井川(梅地)林道改良工事	(株)柳澤組
林道	環境配慮	福島森林管理署	桧沢林業専用道竹ノ内支線外1新設外工事(H27補正)	川名建設工業(株)

第21回 森林(もり)は友達! は友達! 作文コンクール

東京事務所

3月9日、森林作文コンクール実行委員会(一般社団法人東京林業土木協会と関東森林管理局東京事務所で構成)主催の「第21回森林(もり)は友達! 作文コンクール」の表彰式が都内のホテルで行われました。

この作文コンクールは、茨城県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、静岡県に所在する森林管理署、高尾森林ふれあい推進センター等が行った森林教室や体験林業等に参加した小学4〜6年生を対象に、体験を通じて感じたこと、思ったこと、学んだことを作文にしてみました。

関心をより一層深めてもらうことを目的としています。

平成9年から毎年、開催されていて、今年で21回目を迎え、総参加者数は2万3千人を超えています。

今回は、20小学校、1団体からこれまで最高の1,828名の参加がありました。

最優秀賞の林野庁長官賞は、「みんなを支える森」と題して、学校林活動を通して、「森林は生き物を支えるなくてはならないものとして生きている」ことを学び、「森林を守りたい」と実感したこ

とを自分の言葉で素直に綴った甲府市立里垣小学校5年生の新澤 詩さんが受賞しました。

この作文コンクールは、次代を担う子供たちに体験学習を通じ、森林・林業の大切な役割について理解を深めてもらうため、これからも続けていくこととしていきます。

第21回森林は友達! 作文コンクール受賞者一覧表 ※各賞五十名順

賞名	受賞者小学校名等	学年	受賞者名	作品名
最優秀賞 (林野庁長官賞)	甲府市立里垣小学校	5年生	いずみ 新澤 詩	みんなを支える森
優秀賞 (関東森林管理局長賞)	八王子市立みなみ野君田小学校	5年生	いしかわ 石川 朋子	ありがとう森林
優秀賞	八王子市立みなみ野君田小学校	5年生	おの 小野 美城	森林は生きている
優秀賞	中央区立佃島小学校	5年生	つかせ 高瀬 貴子	小さな幸せ
優秀賞	中央区立佃島小学校	5年生	たなか 田中 喜大	「森林はぼく達の宝物」
優秀賞	中央区立佃島小学校	5年生	たの 田野 美津希	森林の大切さ
優秀賞 (東京林業土木協会賞)	八王子市立上柚木小学校	5年生	おおはし 大橋 まこ 眞子	森林を守ろう
優秀賞	多摩市立蓮光寺小学校	5年生	おかわ 小川 かな 夏奈	森への感謝
優秀賞	甲府市立里垣小学校	5年生	せせが せせが 穂子	学校林活動で学んだこと、楽しかったこと
優秀賞	中央区立佃島小学校	5年生	やすき 鈴木 ころも	森林の大切さと今、私にできること
優秀賞	横浜市立谷本小学校	6年生	たけし 高橋 朋花	未来に森林を残すために
優秀賞	多摩市立蓮光寺小学校	5年生	たけし 渡辺 葉	すべての生き物に大切な森
努力賞 (東京林業土木協会賞)	多摩市立蓮光寺小学校	5年生	いした 石田 りん 凛	森が教えてくれたこと
努力賞	八王子市立第三小学校	5年生	いせがき 伊勢崎 あい	ふれあい館での思い出
努力賞	相模女子大学小学部	4年生	おぐら 小倉 奏恵	私の緑の友だちをもっとふやしたい
努力賞	横浜市立山下みどり台小学校	5年生	かままつ 門松 さな 紗瓜	森のすばらしさ
努力賞	横浜市立横が丘小学校	4年生	かろう 加納 あいり 愛理	植物の大切さ
努力賞	八王子市立上川口小学校	6年生	くさね 黒沢 まこと 真琴	地球を救う森林
努力賞	八王子市立城山小学校	4年生	かわね 河本 菜優	いろいろ知れた炭焼き体験
努力賞	ガールスカウト千葉市協議会	6年生	あか 小林 美香	森林と海の関係
努力賞	横浜市立下田小学校	4年生	こむら 小室 唯花	つなげよう、未来へ
努力賞	八王子市立みなみ野小学校	5年生	さかい 櫻井 美希	森林教室で学んだ事
努力賞	横浜市立谷本小学校	6年生	さとう 佐藤 百合奈	森の力
努力賞	八王子市立片倉台小学校	5年生	せまむ 関根 りお 瑠音	地球温暖化を防ぐために
努力賞	ときがわ町立明豊小学校	5年生	にしむら 西澤 古都音	森林教室で学んで
努力賞	横浜市立美しが丘小学校	5年生	のむら 野元 雄太	大切な自然
努力賞	八王子市立みなみ野君田小学校	5年生	はたけ 田中 瑠菜	私たちに生活をもたらす森林
努力賞	東村山市立化成小学校	5年生	ひらの 平野 さくら	ふれあい森林館での思い出
努力賞	甲府市立相川小学校	5年生	あやの 宮澤 優那	小学校最後の学校林活動
努力賞	八王子市立七国小学校	5年生	むら 村井 美優	森林教室を通して学んだ事



受賞者の皆さん

今月の表紙 高尾山自然休養林

高尾山(標高599m)は、都心(新宿)から西へ約40kmに位置し、古くから信仰の山として知られる霊山です。暖帯から温帯に移行する地帯にあり、植物や昆虫、野鳥などの種類が豊富です。その美しい自然景観と信仰の山が注目され、昭和42年に「明治の高尾山国定公園」に指定されました。

林野庁は、昭和52年、真言宗の寺院である薬王院を除き、高尾山のほぼ全域の国有林を「高尾山自然休養林」に指定し、森林レクリエーションの場として関係機関と連携して整備してきました。

また、高尾森林ふれあい推進センターを置き、国有林を活用した森林環境教育などを行っています。

高尾山北側斜面に広がる温帯林は、イヌブナなどの落葉広葉樹が多く、4月から5月にかけて新緑を楽しむことができます。





【赤谷の森自然散策】

赤谷森林ふれあい推進センターでは、みなかみ町役場エコパーク推進課と共催で年間3〜4回程度「赤谷の森自然散策」を開催しています。地域内外の一般参加者を募集して、みなかみ町にある赤谷の森（国有林）の自然や歴史等に触れていただくイベントです。今回は、平成29年度に実施した「赤谷の森自然散策」の内容を紹介いたします。

【春】〜花と緑と紙芝居〜（旧三国街道）

赤谷の森には、新潟と群馬を結ぶ街道として江戸時代以前から利用されてきた旧三国街道があります。現在は登山道と



春の自然散策（旧三国街道のニリンソウ）

なっており、高山植物、御坂三社神社、旧街道の名残である茶屋跡や道祖神などが見所です。

春の自然散策は、5月20日（土曜日）に開催し、ニリンソウの群落やニオイコブシの花など春の花を楽しみながら新緑につつまれた旧三国街道を散策しました。

【（夏）〜夏休み親子いきもの観察会〜（ムタコ沢）】

夏の自然散策は、8月19日（土曜日）に、涼しげな溪流（ムタコ沢）沿いの林道で開催しました。親子を対象とした夏休みいきもの観察会で、チョウやトンボ、カブトムシなどの昆虫や植物を観察しました。

【（秋）〜赤谷の秋、始めました〜（旧三国街道）】

秋の自然散策は、10月21日（土曜日）に、赤や黄色に染まる旧三国街道で開催しました。春の散策とは違うルートで紅



夏の自然散策（夏休み親子いきもの観察会）

葉や植物の果実などの彩りを楽しみながら散策しました。散策の後は、猿ヶ京温泉にある「三国路と謝野晶子紀行文学館」を見学し、猿ヶ京温泉など奥利根を幾度となく訪れた与謝野晶子の旅の歌に触れました。

【（冬）〜雪で感じる赤谷の冬〜（いきもの村）】

冬の自然散策は、2月4日（日曜日）にみなかみ町相俣にある「いきもの村」で開催しました。スノーシュー体験をしながら、樹木の冬芽やウサギやキツネ、カモシカ、テンなどの動物の足跡や糞などの観察を行いました。散策の後は、猿ヶ京温泉にある「民話と紙芝居の家」に移動し、猿ヶ京に昔から伝わる心がほっこりする民話の語りや、二千点を超える懐かしい紙芝居の中から数点を語り部さんに実演していただきました。



秋の自然散策（御坂三社神社にて）

赤谷森林ふれあい推進センターの取組やイベントのご案内は、当センターのホームページをご覧ください。

赤谷森林ふれあい推進センター
http://www.rinya.maff.go.jp/kanto/kanto/akaya_fc/index.html



昔懐かしい紙芝居



冬の自然散策（土手の滑り台）

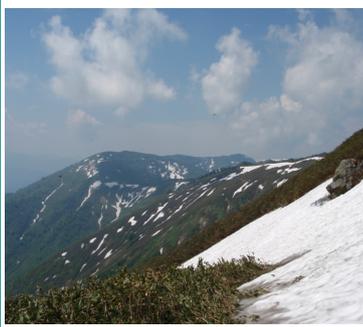
森づくり最前線

会津森林管理署南会津支署 伊南森林事務所 農林水産技官 福島大樹

私の勤務する伊南森林事務所は、福島県会津地域南部に位置する南会津町伊南地区(旧伊南村)の国有林約1万haを管理しています。

阿賀川の支流の伊南川を挟むようにそびえる標高800〜2000mの山々はブナやミズナラが生育する天然林が多く、管理する国有林の大部分が野生生物の移動経路を確保するための「緑の回廊」に指定され、森林生態系を保全する効果を高める存在となっています。また、面積は大きくありませんがスギやカラマツの人工林もあり、ここでは木材生産も行っています。

新緑の初夏、カラマツが黄金色の紅葉を見せる秋など四季折々の風情に味わいがある当地域ですが、中でも三ツ岩岳と唐倉山の山開きには毎年多くの人が訪れます。三ツ岩岳(標高2065m)は伊南地域最高峰の山で、この三ツ岩岳と窓明山(標高1842m)を通るコースは、かつて国体の山岳縦走競技コースと



雪の残る三ツ岩岳山頂付近からの眺め



生産性向上検討会の様子



シカによる剥皮被害

なったこともあり、私自身も挑戦しましたが非常に登りごたえのあるコースです。また、唐倉山は標高1176mと標高はそれほどではないものの、山開きが10月に行われる珍しい山です。昨年はあいにくの雨で式典のみ行われましたが、山を愛する多くの人で賑わいました。

伊南川は鮎釣りが盛んです。全国から多くの釣り客が訪れ、シーズン中には「伊南川あゆまつり」も開催されます。冬季は豪雪地帯である特徴を生かして、スキーやクロスカントリートなどのウィンタースポーツが盛んに行われており、伊南森林事務所管内の国有林もスキー場(レクレーションの森)として貸し付けられています。

伊南森林事務所管内の人工林は全国的な傾向と同様に主伐期を迎えています。林業の低コスト化が重要課題となっている中、平成29年9月に木材の生産性向上に向けた現地検討会を開催しました。木材生産現場における作業道の作設や伐採などの作業をいかに効率的に行っていくかを学び、地域全体の林業技術、木材生産能力を底上げしていこうというものです。

当日は森林組合やNPO法人など地元南会津町が主催する南会津林業成長産業化推進会議のメンバーの方々に多く参加いただきました。参加した皆さんからは地域林業の発展に向けた強い意気込みが感じられ、地域と連携した取組を実施することの重要性を感じました。

最近、当事務所管内でもシカが樹皮を食べたり、角でこすることによって樹皮が剥がされる被害(剥皮被害)が見られるようになっており、シカの生息域が確実に広がっていることを実感しています。その対策として、トウモロコシが原料で生分解性でありながら、5年は機能を維持して耐久性も高いリンロンテープを立木に巻いて被害の拡大を防いでいくこととしています。猟友会の方に非常勤職員として事務所に勤務していただいているので、助言・協力を得ながらシカ対策を進めていく考えです。このような縁もあって、昨年個人的に狩猟免許を取得し、猟友会のシカ狩りにも参加しました。国有林職員としてだけでなく、一人人としてもシカ対策に貢献できたらと思っています。



猟銃を構える筆者

発行所 関東森林管理局
編集 総務課
TEL(027) 210-1158
FAX(027) 230-1363